

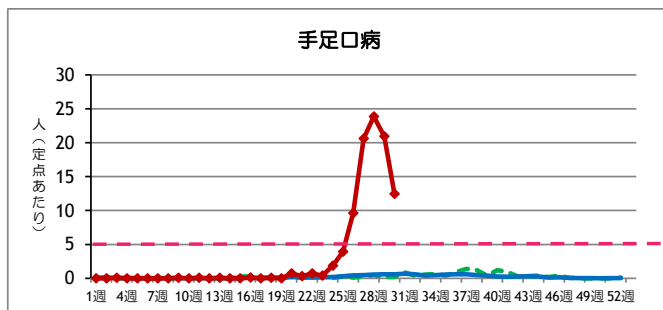
2026年 第30週 7月20日～7月26日

多摩小平保健所 感染症NEWS

注意してほしい感染症

○手足口病の患者報告数は、2週連続で減少しましたが、警報レベルを大幅に上回っています。
○ヘルパンギーナの患者報告数も、減少傾向ではありますが、引き続き注意が必要です。
※タオルの共用は避け、石鹸・流水でのこまめな手洗いをしましょう。

— 2025年東京都 — 2025年圏域 — 2026年圏域 数値は定点当りの患者数



警報レベル
開始基準値

保健所からのお知らせ

手足口病に注意しましょう！

◎小児を中心に、主に夏に流行します。
◎感染してから3～5日後に口の粘膜、手のひら、足の裏などに痛みを伴う水疱が現れます。
高熱が出ることはまれです。

<感染経路>

- ・飛沫感染、接触感染、経口（糞口）感染

<感染対策>

- ・手洗い、咳エチケットが有効です。
- ・タオルの共用は避けましょう。
- ・発しんが消えた後も、3～4週間は便にウイルスが排泄されるため、排泄物を適切に処理し、流水と石けんで十分に手洗いをしてください。

参考：東京都健康安全研究センター

こちらをクリックすると該当ページをご覧くださいませ⇒

感染症ひとくち情報 手足口病に注意！

検索

手洗いは感染対策の基本です

○様々な種類のウイルス・細菌に対しても手洗いは感染対策の基本となり、重要です。
帰宅時や食事前、トイレの後などに手洗いを実施しましょう。

ー手洗いのポイントー

○手を洗う前には、**爪を短く**切りましょう。**時計や指輪**を外してから手を洗いましょう。

○手洗いは**30秒以上**をかけて、もみ洗い・すすぎを行いましょう。

○**指先・手のしわ・爪の間**は洗い残しが多い箇所です。特に注意して洗いましょう。

★正しい手洗い方法を動画でご覧いただけます。

こちらをクリックすると該当ページをご覧くださいませ⇒

正しい手洗い方法 東京動画

検索